

令和7年度下水道事業会計予算の概要

(単位：千円)

下水道事業会計		令和7年度予定額a	前年度予定額b	差引増減額 a-b
収益的収支	収益的収入	4,444,985	4,530,130	△ 85,145
	収益的支出	4,520,725	4,456,923	63,802
資本的収支	資本的収入	1,531,739	2,760,343	△ 1,228,604
	資本的支出	2,006,421	3,162,589	△ 1,156,168

※収益的収入・収益的支出の金額は、予算科目のうち「款：下水道事業収益」及び「款：下水道事業費用」と同額

(単位：千円)

予算規模	令和7年度予定額a	前年度予定額b	差引増減額 a-b
	6,527,146	7,619,512	△ 1,092,366

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

業務の予定量

事項	令和7年度予定額a	前年度予定額b	差引増減額 a-b
処理区域内人口 (単位：人)	240,840	240,344	496
年間総処理水量 (単位：m ³)	38,281,555	38,096,058	185,497
一日平均処理水量 (単位：m ³)	104,881	104,373	508
主要な建設改良事業 (単位：千円)	1,259,333	2,528,176	△ 1,268,843

1. 令和7年度の取組方針及び検討課題

(1) 災害に強い下水道の整備

- ア 令和元年台風第19号の再度災害防止に向け、事業主体の狛江市と連携した大規模ポンプ施設等整備（令和7・8年度：詳細設計）、流域治水の考えに基づいた雨水管理総合計画の策定（令和7年度策定予定）
- イ 調布市上下水道耐震化計画（下水道）（令和6年度策定、計画期間：令和7～11年度の5年間）を踏まえた下水道地震対策の推進

(2) 持続可能な下水道事業経営

- ア 下水道ストックマネジメント計画（令和2年度策定）に基づく下水道管路の老朽化・劣化対策の推進、下水道管路の維持管理業務における更なる官民連携の推進（令和6～8年度（債務負担行為設定）に包括的民間委託を導入）
- イ 「下水道事業経営戦略2025」（令和6年度策定、計画期間：令和7～16年度の10年間）に基づく経営改善策の推進
- ウ 下水道事業の情報発信の強化（近藤勇生誕190周年に合わせた西調布駅周辺におけるデザインマンホール蓋設置、マンホールカード発行による下水道広報及び地域活性化）

2. 令和7年度新規・拡充

- (1) 下水道地震対策設計（マンホールと管渠の接続部の可とう化及び液状化によるマンホール浮上防止対策）【拡充】
- (2) 管の破損の未然防止のための管内カメラ調査及び管路補修工事【拡充】
- (3) 自然流下化事業における新設管内の水位・流量測定及び管渠内貯留のためのオリフィス板設置【新規】
- (4) 下水道事業に関する広報紙発行【新規】

3. 事業別予算化状況（前年度比較）

＜収益的収入及び支出＞

収益的収入

（単位：千円）

款	項	目	令和7年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	下水道事業収益		4,444,985	4,530,130	△ 85,145	
	1	営業収益	3,199,717	3,153,381	46,336	
		1 下水道使用料	1,948,701	1,964,331	△ 15,630	一人当たり有収水量の減傾向を踏まえた減
		2 雨水処理負担金	1,243,665	1,180,410	63,255	収益的支出（管路補修工事費，流域下水道維持管理負担金等）に伴う増
		90 その他営業収益	7,351	8,640	△ 1,289	府中市維持管理負担金の減
	2	営業外収益	1,245,267	1,376,748	△ 131,481	
		1 受取利息及び配当金	1,001	10	991	預金金利上昇（0.001%⇒0.1%）による増
		2 他会計負担金	40,522	35,598	4,924	調布駅前広場管渠撤去諸経費に係る一般会計負担分計上による増
		5 長期前受金戻入	1,150,833	1,182,660	△ 31,827	減価償却費の減に連動した減
		7 消費税及び地方消費税還付金	49,557	155,135	△ 105,578	支出に係る仮払消費税の減に伴う消費税還付額の減
		8 雑収益	3,354	3,345	9	
	3	特別利益	1	1	0	
		3 過年度損益修正益	1	1	0	

収益的支出

(単位：千円)

款	項目	令和7年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	下水道事業費用	4,520,725	4,456,923	63,802	
	1 営業費用	4,360,023	4,323,551	36,472	
	1 管渠費	599,875	593,579	6,296	管路補修工事費，地震対策委託料等の増
	2 ポンプ場費	750	53,416	△ 52,666	管理・点検等委託料の減
	3 流域下水道管理運営費	1,481,420	1,474,243	7,177	
	4 総係費	540,915	471,782	69,133	下水道使用料徴収委託料の増
	5 減価償却費	1,719,280	1,728,585	△ 9,305	固定資産の耐用年数超過による，減価償却対象資産の減少に伴う減
	6 資産減耗費	17,783	1,946	15,837	調布駅前広場整備事業に伴う除却対象資産（管渠）の増
	2 営業外費用	155,701	128,371	27,330	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	155,490	128,222	27,268	企業債支払利息の増
	4 雑支出	211	149	62	
	3 特別損失	1	1	0	
	4 過年度損益修正損	1	1	0	
	4 予備費	5,000	5,000	0	
	1 予備費	5,000	5,000	0	

<資本的収入及び支出>

資本的収入

(単位：千円)

款	項	目	令和7年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	資本的収入		1,531,739	2,760,343	△ 1,228,604	
	1	企業債	1,262,200	2,492,800	△ 1,230,600	
		1 企業債	1,262,200	2,492,800	△ 1,230,600	自然流下化工事費の減
	2	国庫補助金	148,050	153,050	△ 5,000	
		1 国庫補助金	148,050	153,050	△ 5,000	老朽化・劣化対策（ストックマネジメント）工事費の補助対象事業費と連動した減（補助率1/2）
	3	都補助金	59,125	59,375	△ 250	
		1 都補助金	59,125	59,375	△ 250	老朽化・劣化対策（ストックマネジメント）工事費の補助対象事業費と連動した減（管路更生工事：補助率1/4，マンホール蓋交換工事：補助率2.5/100）
	6	他会計負担金	57,564	55,118	2,446	
		1 他会計負担金	57,564	55,118	2,446	流域下水道の建設に要する企業債償還金に対する一般会計負担金の増
	8	分担金及び負担金	4,800	0	4,800	
		1 分担金及び負担金	4,800	0	4,800	調布排水樋管電動機交換工事に係る府中市建設改良負担金の増

資本的支出

(単位：千円)

款	項	目	令和7年度予定額 a	前年度予定額 b	差引増減額 a-b	主な増減要因
1	資本的支出		2,006,421	3,162,589	△ 1,156,168	
	1	建設改良費	1,563,891	2,770,505	△ 1,206,614	
	1	管渠建設改良費	1,259,333	2,528,176	△ 1,268,843	自然流下化工事費，老朽化・劣化対策（ストックマネジメント）工事費，自然流下化に伴う移設工事等補償費，根川雨水幹線建設改良負担金等の減
	3	建設改良事務費	40,230	41,794	△ 1,564	
	4	流域下水道費	264,328	200,535	63,793	流域下水道建設改良負担金の増
	2	固定資産購入費	3,700	4,324	△ 624	
	1	固定資産購入費	3,700	4,324	△ 624	
	3	企業債償還金	433,830	382,760	51,070	
	1	企業債償還金	433,830	382,760	51,070	
	6	予備費	5,000	5,000	0	
	1	予備費	5,000	5,000	0	

【参考】管渠建設改良費の事業別内訳

事業名	令和7年度予定額	前年度予定額	差引増減額
浸水対策事業	0	39,193	△ 39,193
老朽化・劣化対策事業	404,080	469,866	△ 65,786
自然流下化事業（仙川汚水中継ポンプ場）	38,307	1,128,866	△ 1,090,559
都市計画道路整備事業等に伴う管渠建設改良事業	816,946	890,251	△ 73,305
計	1,259,333	2,528,176	△ 1,268,843

補てん財源の額

資本的収入額(15億3173万9000円)が資本的支出額(20億642万1000円)に対し不足する額(4億7468万2000円)を、以下の補てん財源で補てん
(単位：千円)

補てん財源	補てん額（使用額）	備考
	令和7年度予定額	
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	116,099	消費税及び地方消費税（以下「消費税」という）の納税額を、資本的収支に係る分も含め収益的収支に計上する会計上の仕組みにより、下水道事業会計内部に蓄えられる資金（資本的支出の消費税の額から、資本的収入の消費税の額及び控除対象外の消費税の額を差し引いた額）
過年度分損益勘定留保資金	358,583	過年度における減価償却費等の現金の支出を伴わない費用の収益的支出への計上により、財源として下水道事業会計内部に蓄えられた資金のうち、当年度への繰越資金残高
当年度分損益勘定留保資金	0	当年度における減価償却費等の現金の支出を伴わない費用の収益的支出への計上により、財源として下水道事業会計内部に蓄えられる資金
計	474,682	

【参考】補てん財源残高の状況

(単位：千円)

補てん財源	使用可能額			使用額 (補てん額)	差引残高
	前年度繰越額 (見込)	当年度中に 蓄えられる額	計		
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	116,099	116,099	116,099	0
過年度分損益勘定留保資金	1,144,543	0	1,144,543	358,583	785,960
当年度分損益勘定留保資金	0	394,391	394,391	0	394,391
計	1,144,543	510,490	1,655,033	474,682	1,180,351

※前年度繰越額（見込）は、令和6年度下水道事業会計補正予算（第2号）の差引残高と同額

<債務負担行為>

(単位：千円)

事項	期間	限度額
(資本的支出) 根川雨水幹線建設改良負担金（ポンプ施設整備詳細設計）	自 令和7年度 至 令和8年度	153,414

<企業債>

(単位：千円)

起債の目的	限度額
公共下水道事業	1,024,400
流域下水道事業	237,800
計	1,262,200

<議会の議決を経なければ流用することのできない経費>

(単位：千円)

	令和7年度 予定額	前年度 予定額	差引増減額	備考
職員給与費	172,536	169,053	3,483	職員給与費は、調布市職員の給与に関する条例で給与として定めているもの（児童手当を除く一般職人件費）

【参考】 予定価格が1億5000万円以上となることが想定される工事請負費
(単位：千円)

事項	期間	金額
ストックマネジメント工事費	令和7年度	350,211

【参考】 収益的支出・資本的支出の財源内訳

<収益的支出>

(単位：千円)

款	1 下水道事業費用	財源（収益的収入の予算科目と対応）					
		一般会計が負担		国・都補助金	長期前受金戻入	その他営業収益 ・雑収益(過料を除く) ・特別利益	下水道使用料
項 及び 目	令和7年度 予定額	雨水処理負担金	他会計負担金				
1 営業費用	4,360,023	1,178,323	24,939	0	1,150,833	10,704	1,995,224
1 管渠費	599,875	294,313	3,195	0	0	6,550	295,817
2 ポンプ場費	750	0	0	0	0	0	750
3 流域下水道管理運営費	1,481,420	558,737	13,647	0	0	0	909,036
4 総係費	540,915	59,636	1,260	0	0	4,154	475,865
5 減価償却費	1,719,280	261,235	1,503	0	1,142,791	0	313,751
6 資産減耗費	17,783	4,402	5,334	0	8,042	0	5
2 営業外費用	155,701	63,497	15,583	0	0	0	76,621
1 支払利息及び企業債取扱諸費	155,490	63,497	15,583	0	0	0	76,410
4 雑支出	211	0	0	0	0	0	211
3 特別損失	1	0	0	0	0	1	0
4 過年度損益修正損	1	0	0	0	0	1	0
4 予備費	5,000	1,845	0	0	0	0	3,155
1 予備費	5,000	1,845	0	0	0	0	3,155
計	4,520,725	1,243,665	40,522	0	1,150,833	10,705	2,075,000

<資本的支出>

(単位：千円)

款	1 資本的支出		財源（資本的収入の予算科目と対応）				資本的収支 不足額
			企業債	国・都補助金	一般会計が負担	分担金・負担金	
項 及び 目	令和7年度 予定額						他会計負担金
1	建設改良費	1,563,891	1,262,200	206,625	720	4,800	△ 89,546
1	管渠建設改良費	1,259,333	1,024,400	206,625	0	4,800	△ 23,508
3	建設改良事務費	40,230	0	0	720	0	△ 39,510
4	流域下水道費	264,328	237,800	0	0	0	△ 26,528
2	固定資産購入費	3,700	0	550	0	0	△ 3,150
1	固定資産購入費	3,700	0	550		0	△ 3,150
3	企業債償還金	433,830	0	0	56,844	0	△ 376,986
1	企業債償還金	433,830	0	0	56,844	0	△ 376,986
6	予備費	5,000	0	0	0	0	△ 5,000
1	予備費	5,000	0	0	0	0	△ 5,000
	計	2,006,421	1,262,200	207,175	57,564	4,800	△ 474,682

【参考】企業債残高の状況

(単位：千円)

	令和6年度末 企業債残高見込	(資本的収入) 企業債	(資本的支出) 企業債償還金	令和7年度末 企業債残高見込
公共下水道事業	7,245,901	1,024,400	277,843	7,992,458
流域下水道事業	2,428,861	237,800	155,987	2,510,674
合計	9,674,762	1,262,200	433,830	10,503,132

4.財務諸表の概要

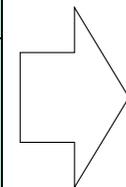
<財務諸表の相関>

令和6年度予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

固定資産 279.2億円	固定負債 92.5億円
	流動負債 25.3億円
	繰延収益 163.6億円
流動資産 32.6億円 (うち現金預金27.8億円)	資本金 32.5億円
	剰余金△2.1億円

令和7年度予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

固定資産 276.7億円	固定負債 98.2億円
	流動負債 18.6億円
	繰延収益 155.2億円
流動資産 23.8億円 (うち現金預金20.0億円)	資本金 32.5億円
	剰余金△4.0億円



主に令和7年度の
資本的収入・支出
等を加減
(消費税及び地方
消費税の金額を除く)

資産の部	311.8億円	負債の部	281.3億円
		資本の部	30.5億円
資産合計	311.8億円	負債・資本合計	311.8億円

資産の部	300.5億円	負債の部	272.0億円
		資本の部	28.6億円
資産合計	300.5億円	負債・資本合計	300.5億円

令和7年度予定キャッシュ・フロー計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

資金(現金預金)期首残高	27.8億円
業務活動による資金の増減	2.6億円
投資活動による資金の増減	△ 18.8億円
財務活動による資金の増減	8.3億円
資金(現金預金)期末残高	20.0億円
資金増加(減少)額	△ 7.9億円

令和6年度予定損益計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

営業収益	31.5億円
営業費用	42.8億円
営業利益(損失)	△ 11.3億円
営業外収益	12.2億円
営業外費用	2.2億円
予備費	0.1億円
経常利益(損失)	△ 1.4億円
特別利益	1千円
特別損失	1千円
当年度純利益(損失)	△ 1.4億円
前年度繰越利益剰余金 (前年度繰越欠損金)	△ 0.7億円
当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)	△ 2.1億円

(各項目で表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と合わない場合あり)

< 予定貸借対照表の概要 >

(消費税抜, 単位:千円)

	令和7年度 (令和8年3月31日)		令和6年度 (令和7年3月31日)		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
資産	30,053,294	100.0%	31,182,393	100.0%	△ 1,129,099	△ 3.6%
固定資産	27,674,742	92.1%	27,920,946	89.5%	△ 246,204	△ 0.9%
流動資産	2,378,552	7.9%	3,261,447	10.5%	△ 882,895	△ 27.1%
うち現金預金	1,995,302	6.6%	2,783,485	8.9%	△ 788,183	△ 28.3%
負債	27,197,280	90.5%	28,134,540	90.2%	△ 937,260	△ 3.3%
固定負債	9,819,537	32.7%	9,249,042	29.7%	570,495	6.2%
うち企業債	9,819,537	32.7%	9,249,042	29.7%	570,495	6.2%
流動負債	1,860,768	6.2%	2,526,749	8.1%	△ 665,981	△ 26.4%
うち企業債	683,595	2.3%	425,720	1.4%	257,875	60.6%
繰延収益	15,516,975	51.6%	16,358,749	52.5%	△ 841,774	△ 5.1%
資本	2,856,014	9.5%	3,047,853	9.8%	△ 191,839	△ 6.3%
資本金	3,253,315	10.8%	3,253,315	10.4%	0	0.0%
剰余金	△ 397,301	△ 1.3%	△ 205,462	△ 0.7%	△ 191,839	-
資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
利益剰余金	△ 397,301	△ 1.3%	△ 205,462	△ 0.7%	△ 191,839	-
うち当年度未処分利益剰余金	△ 397,301	△ 1.3%	△ 205,462	△ 0.7%	△ 191,839	-

※当年度未処分利益剰余金は、マイナス表記の場合、当年度未処理欠損金を表す

※構成比は端数調整していないため、各項目の合計値が100%とならない場合あり

< 予定キャッシュ・フロー計算書の概要 >

(単位:千円)

	令和7年度	令和6年度	増減
業務活動によるCF	259,516	525,317	△ 265,801
投資活動によるCF	△ 1,876,069	△ 373,530	△ 1,502,539
財務活動によるCF	828,370	1,336,440	△ 508,070
資金増加額	△ 788,183	1,488,227	△ 2,276,410
資金期首残高	2,783,485	1,295,258	1,488,227
資金期末残高	1,995,302	2,783,485	△ 788,183

業務活動による資金は、下水道使用料収入の減や非現金支出科目である減価償却費の減等に伴い、前年度比2億6580万1千円の減となっています。

投資活動による資金は、自然流下化事業費や老朽化・劣化対策事業費の減等に伴い、前年度比15億253万9千円の減となっています。

財務活動による資金は、自然流下化工事費の減により企業債借入額が減少したこと等に伴い、前年度比5億807万円の減となっています。

この結果、資金期末残高は19億9530万2千円となり、前年度比7億8818万3千円の減となっています。

< 業務活動によるキャッシュ・フローの主な内訳 >

投資活動・財務活動以外の活動による収入・支出

主な収入: 下水道使用料, 雨水処理負担金等による収入

主な支出: 管渠補修工事費, 下水道使用料徴収委託料等の管理運営費による支出

※ 予算書は、当年度純損益からの増減による間接法で表示するため、上記科目を直接表示していない

< 投資活動によるキャッシュ・フローの主な内訳 >

補助金, 他会計負担金による収入

固定資産の取得(建設改良費, 固定資産購入費等)による支出

< 財務活動によるキャッシュ・フローの主な内訳 >

企業債(建設改良費等の財源に充当したもの)による収入

企業債(建設改良費等の財源に充当したもの)の償還による支出

	業務活動 CF	投資活動 CF	財務活動 CF	概要
①	プラス	マイナス	マイナス	本業の業績は概ね良好であり、有利子負債(企業債)残高を減少させつつ建設改良に係る投資も実施しているため、比較的良好的な経営状況にあると想定される
②	プラス	マイナス	プラス	本業の業績は概ね良好であるが、建設改良に係る投資財源を有利子負債(企業債)に依存し、かつその残高が増加しているため、今後の返済負担増加が想定される
③	マイナス	マイナス	プラス	本業の業績が厳しく、建設改良に係る投資財源に加え、日常の運転資金も有利子負債(企業債)に依存している可能性があるなど、資金繰りが非常にタイトになっていると想定される